

## 計画の基本理念

本計画は、「笠間市男女共同参画推進条例」に基づき以下の5つを基本理念として掲げ、男女共同参画社会の実現に向けた施策の推進を図ります。

- 1 男女の人権の尊重と平等の確保
- 2 性別にかかわらず多様な生き方を選択できる社会づくり
- 3 男女が社会の対等な構成員として共同して参画する機会の確保
- 4 家庭生活における役割の共有と職場・地域活動との両立支援
- 5 国際的協調のもとにおける男女共同参画の推進

## 計画の位置づけ

### キラリかさまプラン

第4次笠間市男女共同参画計画（基本法第14条第3項・条例第8条）

男女共同参画社会基本法  
市町村男女共同参画計画

DV防止法 市町村基本計画  
（配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律）

女性活躍推進法 市町村推進計画  
（女性の職業生活における活躍の推進に関する法律）

その他関連計画

国：【関連計画・第5次男女共同参画基本計画】

県：【関連計画・茨城県男女共同参画基本計画（第4次）】

市：【関連条例・笠間市男女共同参画推進条例】

市：【関連計画・笠間市第2次総合計画】

計画の詳細は笠間市ホームページでご覧いただけます。

第4次笠間市男女共同参画計画

検索 🔍



■発行・編集 笠間市市長公室秘書課（令和5年4月から総務部総務課所管）

〒309-1792 茨城県笠間市中央三丁目2番1号

TEL：0296-77-1101 FAX：0296-78-0612

URL：https://www.city.kasama.lg.jp

# キラリかさまプラン

## 第4次笠間市男女共同参画計画

（令和5年度～令和9年度）

## 概要版



笠間市が目指す将来の姿  
「ダイバーシティ社会」の実現

### 1 家庭生活においては、

性別による固定的役割分担意識が解消されます。  
家事、育児、介護などにおいて、家族が互いに分担・協力し合います。  
一人ひとりがお互いを尊重し合い、心身ともに安心して暮らせます。

### 2 職業生活においては、

性差による不当な差別や、職場における固定的役割分担意識が解消されます。  
性別・国籍・障がいの有無などにかかわらず、その人の多様性を認め合い、  
個々の意欲と能力が十分に発揮されます。  
ワーク・ライフ・バランスに配慮され充実した職場環境が実現されます。

### 3 地域社会においては、

社会におけるあらゆる場面で、一人ひとりが能力を発揮し活躍します。  
多様性を尊重し、誰もが孤立することなく、安心・安全に暮らせます。  
一人ひとりの個性を認め合い、多様な視点を持った、創造性豊かな地域社会  
が実現されます。



令和5年3月  
笠間市



# 笠間市が目指す将来の姿「ダイバーシティ社会の実現」に向けて

## 基本目標

## 施策

## 取組

### 基本目標Ⅰ 男女共同参画社会の実現に向けた意識づくり

◆ 関連のあるSDGs

- 【保健】 3 すべての人に健康と福祉を
- 【ジェンダー】 5 ジェンダー平等を實現しよう
- 【不平等】 10 人や国の不平等をなくそう
- 【平和】 16 平和と公正をすべての人に

- 男女共同参画の意識啓発と情報提供
- あらゆる場での男女共同参画意識の醸成

- (1) 男女共同参画社会の実現に向けた意識啓発
- (2) 男女共同参画推進に関する情報提供
- (1) 男性の理解促進・意識啓発事業
- (2) 男性の子育てや介護、地域活動への参画支援
- (3) 子どものころからの男女共同参画教育の充実

### 基本目標Ⅱ だれもが安心して健康に暮らせるまちづくり

◆ 関連のあるSDGs

- 【貧困】 1 貧困をなくそう
- 【保健】 3 すべての人に健康と福祉を
- 【教育】 4 質の高い教育をみんなに
- 【ジェンダー】 5 ジェンダー平等を實現しよう
- 【不平等】 10 人や国の不平等をなくそう
- 【平和】 16 平和と公正をすべての人に

- 男女間におけるあらゆる暴力の根絶と人権の尊重
- 各種ハラスメントの防止
- 生涯を通じたこころと身体の健康づくりの推進
- 安心して暮らせるまちづくりの実現

- (1) 暴力の根絶に向けた意識啓発
- (2) 被害者の保護及び自立に向けた支援
- (1) セクシュアル・ハラスメント等防止対策の推進
- (2) 相談体制の整備
- (1) 女性の健康支援
- (2) 妊娠・出産・育児等への正しい知識の普及・啓発事業
- (1) 防災・消防分野における男女共同参画の促進
- (2) 生活上の困難に対する支援

### 基本目標Ⅲ すべての女性が輝く社会づくり

◆ 関連のあるSDGs

- 【保健】 3 すべての人に健康と福祉を
- 【ジェンダー】 5 ジェンダー平等を實現しよう
- 【経済成長と雇用】 8 働きがいも経済成長も
- 【不平等】 10 人や国の不平等をなくそう

- 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）の推進
- 政策・方針決定過程への女性の参画
- 女性の職業生活における活躍支援

- (1) ワーク・ライフ・バランスの意識定着と環境整備
- (2) 仕事と子育て、介護との両立支援の推進
- (3) 働き方改革の推進
- (1) 審議会等における女性委員の参画促進
- (2) 女性人材バンク登録制度
- (1) 女性の人材育成
- (2) 女性の就業支援

### 基本目標Ⅳ 多様な人たちが力を発揮できるまちづくり

◆ 関連のあるSDGs

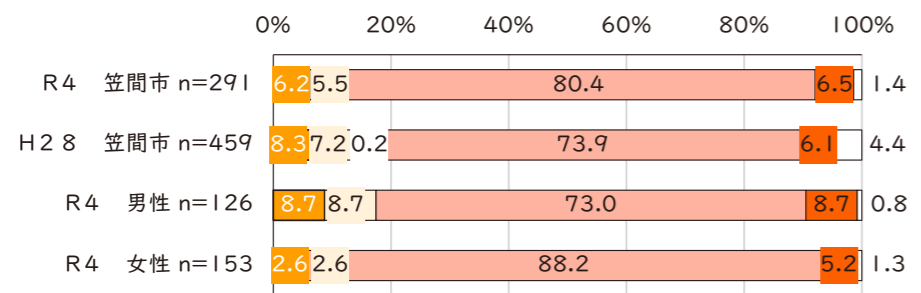
- 【保健】 3 すべての人に健康と福祉を
- 【教育】 4 質の高い教育をみんなに
- 【ジェンダー】 5 ジェンダー平等を實現しよう
- 【経済成長と雇用】 8 働きがいも経済成長も
- 【不平等】 10 人や国の不平等をなくそう
- 【持続可能な都市】 11 住み続けられるまちづくりを
- 【平和】 16 平和と公正をすべての人に

- ダイバーシティ意識の醸成
- 生活環境・職場環境の整備
- 広い視野、多様な価値観を持つ人の育成

- (1) ダイバーシティ社会に関する情報発信
- (2) ダイバーシティ意識啓発の充実
- (1) 生活環境の整備
- (2) 職場環境の整備
- (1) 人財の育成
- (2) 多文化共生の推進

### ①性別による役割分担について

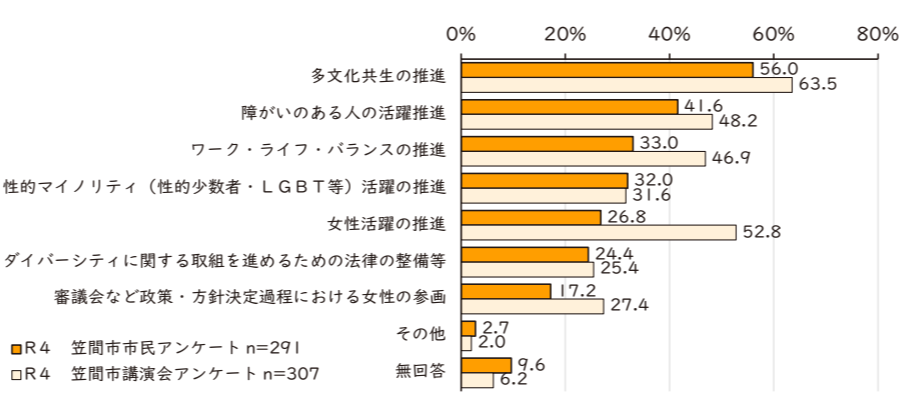
「男女ともに仕事をし、家事・育児も分担する」では、前回調査より6.5ポイント増加しており、多くの市民が理想のあり方だと考えています。



■男性は仕事、女性は家事・育児をする  
 □男女ともに仕事をし、家事・育児は主に女性が行う  
 ■女性の仕事、男性は家事・育児をする  
 □男女ともに仕事をし、家事・育児は主に男性が行う  
 ■男女ともに仕事をし、家事・育児も分担する  
 ■その他  
 □無回答

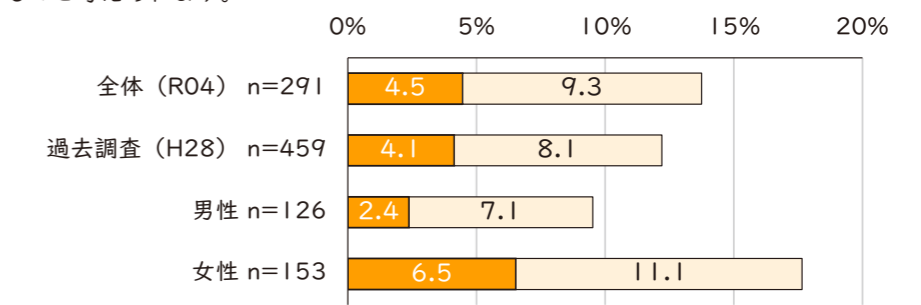
### ②ダイバーシティ社会実現のために必要だと思うことは何ですか

「多文化共生の推進」が市民アンケート及び講演会アンケートにて最も高くなっており、ダイバーシティ社会の実現を目指すうえで最も必要とされています。



### ③DVを受けた経験について

配偶者や恋人等からの暴力を受けた経験について、精神的・心理的な暴力が前回調査より増加しています。この結果は、新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛による、生活不安・ストレスによる配偶者等からのDV被害の増加によるものと考えられます。



■精神的・心理的な暴力が何度もあった（ある） □精神的・心理的な暴力が1、2度あった（ある）